

# 御成小学校の縄文土器野焼き

(報告) 中 條

今回3年ぶりに縄文土器の野焼き依頼があり、急な依頼から各サークル代表者の参加協力を得て、センターの地域活動の一環として子ども達の作品を焼き上げることが出来ました。

御成小学校 校庭で 6年生 計95名

燃料・材料 薪2トン車いっぱいと学校の古材 稲わら大10束 もみ殻大3袋  
ブロック 60個 トンボ10本 波板トタン15枚 スコップ カラーコーン等  
所要時間 前日段取り 2時間 当日6時間 2013-11-14.実施 晴天・無風

野焼きの流れ 準備と焚き上げ片付:全員、本番1クラス毎に交代制で野焼き参加

- ① 火床中央に作品 遠まきに焚き火(子ども達薪の運搬) ② 徐々に火力を上げて、おき火を中央に寄せる



③ 作品の上に稲わらを投入し焚き上げ準備(全員)



④ 藁の上に薄板を投入



⑤ 焚き上げ クライマックス その後保温処理



⑥ 縄文土器の野焼き作品破損なし 100%に近い完成度



※ 子ども達の作品展は12/6(金)~9日(月)まで芸術館で開催されます。  
深沢小学校の陶芸教室の作品も同時に展示されています。